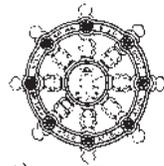


日本寺ニュースレター



Nipponji news letter

2023年(令和5年)1月号
(公財) 国際仏教興隆協会



新年明けましておめでとうございます

印度山日本寺竺主 東大寺長老 北河原公敬



皆様におかれましては恙無く新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また平素より印度山日本寺護持のために皆様からご支援ご協力を賜っておりますこと、ありがたく御礼と感謝を申し上げます。

さて本年も「コロナウイルス」禍の年明けでございまして、この状況は3年も経ってしまいました。その後も感染者の数が増加を続けており憂慮いたしております。災禍に遇われた皆様には心よりお見舞申し上げます。

昨年も残念乍ら日本寺訪問参拝ができませんでした。特に日印国交樹立70周年という記念すべき年でしたので、とても残念な思いでございました。

今年は12月6日、7日の2日間に成道会と、(公財)国際仏教興隆協会設立55周年・日本寺開山50周年・菩提樹学園開園45周年・光明施療院開院40周年を記念しての法要が予定されています。

1973年(昭和48年)12月の日本寺本堂の落慶法要に出仕した私としては、感慨深いものがあります。

そして待ち望んでおりました仏教学東洋学研究所(IBOS)の落慶式も予定されております。また仏教徒結集も実施されることになっております。

「コロナウイルス」の蔓延状況が改善好転され、多くの皆様と一緒に訪印し、日本寺で記念の法要や諸行事が無事遂行されることを念願いたしております。

日本寺の所期目的であります菩薩行推進のために、協会や関係者一同「コロナウイルス」を克復し精進してまいりたいと存じます。

どうか印度山日本寺護持のために皆様のご援助を改めてお願い申し上げます。

末筆乍ら皆様にとって良き一年となりますこと、「コロナウイルス」の終息を祈りまして新年の御挨拶とさせていただきます。

合掌

新春のお慶びを申し上げます

(公財)国際仏教興隆協会 理事長 中村 康 雅
知恩院副門跡 大樹寺貫主



淑気満つ卯年の初春、そこかしこに「兔」が飾られます。その姿を見て月の兔に思いを馳せることは、知らぬ間にもみ仏のご加護を頂きながら仏教徒として育まれてきた証です。

月の兔はお釈迦さまの前の世のお姿で、兔の身を受けながらも献身的に布施行をなさった徳が月に刻まれたと伝えられます。

さて、「兔」の字から思い起こす小説の冒頭があります。『草枕(夏目漱石)』の「智に働けば角が立つ、情に棹させば流される、意地を通せば窮屈だ。兎角に人の世は住みにくい。」という一節です。

「とかく」に「兎角」と字を当てたのは、物書きの言葉遊びでもありましょうが、仏教的な素養の深さを感じます。

「兎角」は、仏教經典に度々登場する表現で、兔に角が無いように、人の世はご縁によるもので、実体が無いことを喩えています。

私たちは、兔に角のような儂い存在です。それでも今日、ここに私が有ると感じられていることの有り難き事実を噛み締めなさいよとおっしゃられたのも、お釈迦さまです。

「振り向けば ご恩を受けしことばかり」と申します。多くのご縁のおかげで有り難き私が有ることに気付き、その「ご縁」を「ご恩」と噛み締めさせて頂く時、そこには漱石先生が「住みにくい」とおっしゃられた人の世は無く、「ありがとう」「おかげさま」と拝み合うあたたかなぬくもりが広がります。

「拝む」とは「恩噛む」こと。共々に拝み合いの一年を過ごして参りましょう。



合掌

日本寺

成道会

2022年12月8日、印度山日本寺本堂に於いて、お釈迦様がお悟りを得られたことを祝う成道会法要を厳修いたしました。

ブッダガヤが属するガヤ市では新規感染者の報告もほぼなく、状況は落ち着き、コロナ禍以前に戻つつあります。日本寺にも地元の学生の団体やアジアからの参拝者がこのところ増えてきました。

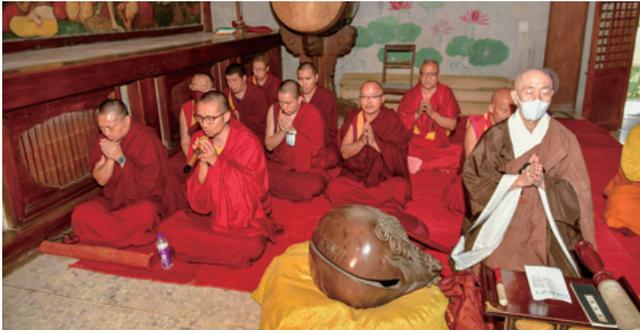
日本からインドへの入国制限も解除されました

が、以前のように日本から大勢の方々にご参集いただいての成道会開催は時期尚早と判断しました。そこで今回は、元駐在僧の番地章夫師のみ渡印いただき、導師をお勤めいただきました。

昨年同様に世界遺産大菩提寺(Mahabodhi Temple)所属の比丘衆やブッダガヤの各国寺院の諸比丘に参集いただいての成道会となりました。

番地師に続き、大菩提寺所属の比丘衆、チベット僧によるの読経が本堂に響きわたり、お釈迦様への讃仰、世界平和が祈願されました。





インド国内からが多いものの日本寺への参拝者が増えました

動画QRよりご覧いただけます



成佛会



運動会



お遊戯会

菩提樹学園

運動会

3年ぶりに2022年10月19日運動会が開催されました。インドでは幼稚園での「運動会」行事は珍しく、また保護者が参加できる競技もあるため園児も家族も近隣住民も、みんなが楽しみにしている行事のひとつです。日本同様わが子の頑張る姿をスマートフォン片手に撮影する保護者達も多くなりました。



座学教室授業が中心となるインドの幼児教育ですが、菩提樹学園では身体表現授業としてのダンスレッスンや、こうした運動会での団体種目を通して、子供たちの協調性やリズム感を育むことにも力を注いでいます。

園児たちが大好きなカジャ(ガヤ詣でみやげとして全国的に有名な揚げミルフィーユ)レースや障害物競争、日本の幼稚園や小学校の運動会でも人気の「エビカニクス」の曲に合わせたダンスも披露され、皆一生懸命に競技に取り組んでいました。

長期に及ぶロックダウンや園の閉鎖で自由に遊べなかった日々から解放され心から楽しんでいる様子が印象的な運動会となりました。

創立記念お遊戯会

毎年12月菩提樹学園創立記念行事として開催しているお遊戯会も今年3年ぶりに開催することができました。10月の運動会に引続いてのお遊戯会、この時期は通常の授業に加えダンスの練習で大忙しの菩提樹学園です。

先生の手作り衣装で着飾った園児達は、舞台上上がっても臆することなく、堂々とダンスを披露しました。参観に来た保護者や兄弟たちは、園児達のポリウッドスター並みの踊りを誇らしく見守っていました。



光明施療院

園児たちの栄養管理

光明施療院は現在、菩提樹学園の園児たちへの「保健衛生」の指導や「健康管理」を中心とし、更には地域の公衆衛生向上のための活動に力を入れています。

その中でも菩提樹学園での栄養バランスを考えた給食やビタミン剤の投与は、成長期の園児たちにとって大きな役割を果たしています。

インドの目まぐるしい経済成長が世界から注目を浴びる中、ブッダガヤではその恩恵を受けている家庭は少なく、今でも家庭で十分に栄養を摂取できている子はわずかで、毎日の給食は園児たちにとっては大きな楽しみであると同時に1日のエネルギー源ともなっています。



光明施療院は、給食からの栄養に加え、骨や歯、筋肉など丈夫な身体づくりに関わる総合ビタミン剤とビタミンAD（肝油）、カルシウム錠剤などを提供しています。

給食時に先生が園児たち一人ひとりに投与して、様々な理由から不足しがちな栄養を補い、子供たちの健やかな成長をサポートしております。



未来を担う子どもたちの栄養失調防止の為に今後とも皆さまからの温かいご支援を賜りたく、協会一同心よりお願い申し上げます。

仏教学東洋学研究所

付属図書館2023年12月落成

仏教学東洋学研究所付属図書館は2017年に着工、2019年の完成を予定しておりました。しかし、コロナ禍により完成が大幅に遅れ、2023年12月、成道会に合わせようやく落成式を行う運びとなりました。

図書館では仏教書だけに限らず、歴史学等広範な分野に渡る書籍を供覧いたします。また地域住民の教養向上の場としても役立つことができるよう活動して参ります。



訃報

当協会評議員 佐藤良純師(大正大学名誉教授・浄土宗光圓寺住職)が2022年10月30日遷化されました。享年90歳。

佐藤良純先生は、インド デリー大学に留学のご経験もあり、『ブッダガヤ大菩提寺-新石器時代から現代まで』(山喜房佛書林、2013年)をご執筆され、ブッダガヤの歴史に造詣が深くいらっしゃいました。

また2016年、印度山日本寺に短期駐在僧としてもお勤めいただき、多方面からご指導ご教導いただいております。当協会事業への多大なご尽力に心より御礼申し上げますと共に衷心より篤く哀悼の誠を捧げます。 合掌

当協会webサイトでは、佐藤良純先生が『浄土』(法然讃仰会発行)に連載の「インド・釈尊あれこれ紀行」を転載しております。

事務総長より

宗門学生の卒業旅行には、釈尊の聖地を！ ～仏教の原点を見つめる旅のすすめ～

(公財)国際仏教興隆協会
事務総長 佐藤雅彦

新型コロナウイルスの恐れは拭えないとはいいいながら、わずかながらも人々の往来は回復しつつある世情の中、新年を迎えることができました。新年を迎えれば、たちまち年度末、卒業シーズンを迎えます。

今日、伝統仏教の宗門学生の卒業旅行に、仏跡を旅する企画はおおよそ目に入りません。宗門大学を卒業し、各宗の僧職の資格を得た若き仏教者は、さまざまな進路の前に、つかの間の休養とばかり「卒業旅行」に繰り出します。ハワイや各国のリゾートをはじめ、温泉を選ぶ者も。僧侶としての希望を抱きつつ、いよいよスタートの直前に、さらに大志を抱くため「仏跡を旅すること」を勧める師僧がどれほどいるのでしょうか。若い日の純粋な感受性を

もつ青年の時、これから生涯をささげる仏教の始祖・釈尊がどのようなところで、道を求め、覚者となり、法を説かれたのか、その地に足を着けることは、必ずや仏教者としての道心に、大きな滋養となることは間違いありません。

当協会も印度山日本寺開山50周年を記念し、12月の成道会を日本寺で開催すべく、立案中です。お釈迦さまへの思慕を深めるためにも、今からご予約ください。今年も皆様のご支援、ご協力をお願いし、健やかにと祈ります。

合掌



ブツダガヤ

大菩提寺塔頂部お磨きあげ

2022年11月世界遺産大菩提寺の塔頂部がタイ仏教徒の奉獻により洗い清められました。高さ50mの塔頂部まで足場が組まれての大がかりな作業でした。

この塔頂部は、2013年にタイのプミポン前国王(ラーマ9世)とタイの仏教徒から寄進された約300kgの純金で覆われています。



プミポン国王の誕生日12月5日はタイの祝日に制定されており、国民は生誕を祝いまた前国王の死を偲びます。この度のお磨きあげの作業は、タイの仏教徒からこの日に向けて奉納されたものです。

タイから総勢600名以上の比丘衆や仏教徒がブツダガヤを訪れ、盛大な法要が厳修されました。



2020年開催、佐々木閑先生オンライン講演会
『生き甲斐とは何か法顕のインド求法記に学ぶ』

YouTubeで一般公開中。



当会ホームページ(<https://www.ibba.jp/>)、
または先QRコードよりご覧いただけます。

日本寺駐在僧募集中

1ヶ月～2年・僧籍保有者・宗派問いません。
お釈迦様の聖地ブツダガヤで研鑽を積んでみませんか。

詳細、元駐在僧による駐在記等WEBサイトに掲載しています。
お問合せ等は事務局まで。



ご志納者ご芳名 皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。敬称略(2022.4/1~2022.11/30まで)

……………100万円以上……………	
一般寄附	
東京都	
目黒区	祐天寺
江東区	(一財)太田慈光会
護持会費	
……………10万円以上……………	
宮城県	
塩竈市	東園寺
岩手県	
盛岡市	櫻井澄男
東京都	
港区	梅窓院
台東区	榎寺
杉並区	立正佼成会
福井県	
永平寺町	南澤道人
……………	
北海道	
札幌市	山下勝司
釧路市	大成寺
宮城県	
仙台市	星 松岳
仙台市	清野幸雄
仙台市	桃源院
塩竈市	雲上寺
山形県	
上山市	土田秀穎
福島県	
白河市	渡邊宗徹
須賀川市	長祿寺
会津若松市	融通寺
いわき市	小野道雄
いわき市	真福寺
茨城県	
取手市	古屋吉雄
取手市	本願寺
常陸大宮市	誕生寺
栃木県	
宇都宮市	清巖寺
宇都宮市	橋本榮治
日光市	桑門秀光
大田原市	光真寺
群馬県	
高崎市	慈眼院
前橋市	群馬県仏教連合会
前橋市	志田洋遠
前橋市	光巖寺
太田市	稲村博道
桐生市	祥雲寺
埼玉県	
さいたま市	河野亮仙
さいたま市	上村正剛
草加市	丹羽義昭
草加市	小野塚純二
川越市	笠松猷一
東松山市	中村瑞峰
所沢市	林恵智子

所沢市	加瀬丈舜
所沢市	金乗院
熊谷市	鈴木英全
千葉県	
千葉市	佐藤孝夫
船橋市	西福寺
柏市	南龍寺
成田市	成田山新勝寺
東京都	
千代田区	河村建夫
港区	(公社)日本 仏教保育協会
港区	妙定院
港区	笠井篤信
港区	(公財)仏教伝道協会
台東区	天王寺
台東区	法清寺
台東区	田中昭徳
台東区	浅草寺
文京区	傳通院
文京区	真言宗豊山派宗務所
文京区	岩本一典
北区	興楽寺
北区	東覚寺
北区	寿徳寺
荒川区	泊船軒
足立区	浄光寺
足立区	西門寺
足立区	西新井大師總持寺
葛飾区	滝沢幹雄
墨田区	正福寺
江戸川区	泉福寺
江東区	善徳寺
江東区	正覺院
品川区	常行寺
品川区	平岩共代
大田区	深井敏江
渋谷区	飯田順子
目黒区	岡田カヨ子
目黒区	千澤昭彦
目黒区	巖谷勝正
目黒区	澤 利明
世田谷区	白川淳敬
世田谷区	満願寺
世田谷区	眞福寺
世田谷区	無量寺
世田谷区	駒澤大学高等学校
中野区	岡本照代
中野区	宝仙寺
中野区	内田洋一
杉並区	観泉寺
杉並区	嶋田昌生
杉並区	光明院
新宿区	玄國寺
新宿区	真清浄寺
豊島区	金乗院
豊島区	小山敬次郎
豊島区	全昌院
板橋区	平井和成

練馬区	佐藤蓮洋
練馬区	寿福寺
小平市	泉蔵院
小平市	岡野 昭
西東京市	總持寺
東村山市	朝木宗佑
立川市	岸田一雄
立川市	伊藤真聰
八王子市	極楽寺
八王子市	金剛院
八王子市	山田チエ子
八王子市	関谷敷様 正代
八王子市	不断院
八王子市	高尾山薬王院
町田市	大橋正明
町田市	内田貞義
町田市	養運寺
あきる野市	執行晃弘
西東京市	浄心寺
多摩市	山尾 崇
東大和市	門屋信誉
神奈川県	
川崎市	教安寺
川崎市	川崎大師平間寺
川崎市	藤田隆乗
川崎市	熊坂正
川崎市	熊坂加代子
横浜市	孝道山本仏殿
横浜市	古屋道正
横浜市	原口達久
横浜市	大圓寺
横浜市	光明寺
横浜市	早島大英
横浜市	東光禅寺
横浜市	見光寺
横浜市	太田雍子
鎌倉市	高德院
横須賀市	浄土寺
大磯町	川瀬 忍
福井県	
福井市	田中公潤
山梨県	
身延町	松本光華
長野県	
上田市	和田祐子
松本市	小笠原隆元
松本市	玄向寺
松本市	正麟寺
駒ヶ根市	安楽寺
塩尻市	興龍寺護持会
岐阜県	
岐阜市	竹中純瑜
岐阜市	村木純子
本巣市	慶円寺
高山市	大下大圓
静岡県	
沼津市	大中寺
沼津市	真楽寺
三島市	蓮馨寺

富士市	八木やち代
静岡市	松下純子
静岡市	望月英代
静岡市	實相寺
静岡市	中村雅美
焼津市	教念寺
磐田市	福王寺
函南町	鎌田シゲ子
愛知県	
刈谷市	長嶋秀雄
刈谷市	崇福寺
名古屋市	伊藤靖彦
名古屋市	平田院
名古屋市	藤田 澈
犬山市	寂光院
小牧市	薬師寺
津島市	宇治谷 顕
南知多町	萩原賢良
三重県	
津市	常磐井慈裕
松阪市	樹敬寺
伊勢市	北村 純
滋賀県	
大津市	横山照泰
大津市	天台宗務庁
近江八幡市	田中 勝
守山市	宮本浩次
守山市	宮本典子
草津市	佐々木昭道
甲賀市	溪 恒雄
京都府	
京都市	細見昌代
京都市	浄土真宗本願寺派
京都市	番地章夫
京都市	寂光院
京都市	(一財)京都仏教会
京都市	上品蓮台寺
京都市	丸西宗教織物(株)
京都市	(株)安藤
京都市	靈源院
京都市	妙満寺
京都市	南禅寺
京都市	白藤雅一
京都市	向西寺
京都市	花園会本部
京都市	靈雲院
城陽市	麴谷 漣
城陽市	北尾順彦
木津川市	碓 雄神
福知山市	森 泰健
南丹市	教伝寺
大阪府	
大阪市	念法眞教
大阪市	弘昌寺
大阪市	法善寺
大阪市	(学)清風学園
大阪市	竹林寺
大阪市	大阪府佛教会
大阪市	稲垣佳子

大阪市	井桁雄弘
大阪市	濱田友子
吹田市	小野政子
吹田市	桐座 信
高槻市	清蓮寺
大東市	祐照寺
八尾市	平川商事(株)
八尾市	恵光寺
和泉市	山本淳一
兵庫県	
芦屋市	大社啓二
西宮市	土井紀明
宝塚市	田中 智
姫路市	河野太通
加東市	清水寺
奈良県	
奈良市	樋口教香
奈良市	法華寺門跡
奈良市	唐招提寺
奈良市	生駒基達
奈良市	中嶋 大
奈良市	三嶋 誠
奈良市	大安寺
奈良市	(株)らくじ会
奈良市	森山朋子
奈良市	春日大社
奈良市	法相宗宗務所
奈良市	近畿日本ツーリスト (株)奈良支店
奈良市	神奈我良
奈良市	元興寺
奈良市	圓照寺
奈良市	倉本堯慧
奈良市	薬師寺
奈良市	東大寺
奈良市	野原柚子
奈良市	船津喜美子
天理市	吉田明美
桜井市	小林恵美子
橿原市	杉山玲奈
五條市	北山硯子
香芝市	南 幸治
大和郡山市	藤川保雄
斑鳩町	日野西光尊
三郷町	植野忠治
平群町	信貴山玉蔵院
平群町	千手院
吉野町	金峯山修験本宗
島根県	
出雲市	一畑寺
益田市	松本医院
岡山県	
倉敷市	圓乗院
美咲町	本山寺
広島県	
三原市	大善寺
江田島市	作 ヨシ子
徳島県	
徳島市	(一社)徳島県仏教会

愛媛県
今治市 野間寺
高知県
高知市 花岡正覚
福岡県
福岡市 (株)はせがわ
長崎県
長崎市 児玉成美
熊本県
熊本市 鎮西学園
宮崎県
都城市 攝護寺

一般寄附

……………10万円以上……………

東京都
三鷹市 耀 英一
……………

福島県
郡山市 善導寺

埼玉県
川越市 小林善貞
熊谷市 鈴木英全

千葉県
千葉市 光明寺

東京都
江東区 安孫子虔悦
品川区 勝田順子

杉並区 光明院
豊島区 遠藤陽三

青梅市 小嶋次郎

長野県
塩尻市 洞派信隆

静岡県
静岡市 中村康雅

滋賀県
草津市 寺澤岳司

京都府
京都市 番地章夫
京都市 米田義弘

精華町 平松和子

大阪府
大阪市 平山眞史

羽曳野市 祝原圭子
和泉市 山本淳一

兵庫県
西宮市 後藤美恵子

奈良県
桜井市 鈴木靖夫

仏教学東洋学研究所

東京都
北区 寿徳寺
新宿区 玄國寺
長野県
松本市 小笠原隆元
静岡県
静岡市 實相寺
京都府
京都市 番地章夫
奈良県
奈良市 矢野朋子

菩提樹学園

……………10万円以上……………

滋賀県
野洲市 木邊円慈

台湾
台南 ESTHR LIN
台南 YU TSE TAI

……………

北海道
札幌市 山下勝司

福島県
福島市 円通寺

茨城県
取手市 古屋吉雄
取手市 本多俊実

宇都宮市 蕪木 堅
佐野市 小林慧舜

群馬県
桐生市 祥雲寺

千葉県
千葉市 佐藤孝夫
船橋市 高橋政勲

東京都
北区 寿徳寺
渋谷区 飯田順子

江東区 子安一宏
大田区 佐藤美帆

目黒区 澤 利明
足立区 西門寺

世田谷区 千葉真知子
港区 松岡茂喜

府中市 山本晴康
西東京市 浄心寺

神奈川県
伊勢原市 大谷三春
横浜市 東光禪寺

横浜市 安養寺

鎌倉市 樫井 誠
藤沢市 久保昌也
藤沢市 久保晴美
川崎市 熊坂 正
川崎市 熊坂加代子

山梨県
北杜市 横内亮子
松本市 玄向寺

上田市 和田祐子

岐阜県
本巣市 慶円寺
岐阜市 竹中純瑜

静岡県
静岡市 中村雅美
静岡市 實相寺

伊豆の国市 松本香代子
名古屋市 勝崎幸夫

三重県
伊勢市 北村 純
紀北町 橋本武彦

滋賀県
守山市 宮本浩次
守山市 宮本典子

大津市 山本陽子

京都府
京都市 高村和法
京都市 細見昌代

京都市 妙林寺
福知山市 森 泰健

城陽市 麴谷 滯

大阪府
吹田市 江崎道子
吹田市 小野政子

兵庫県
西宮市 後藤美恵子

奈良県
奈良市 圓照寺
奈良市 中川恵子

天理市 国際ソプロチミスト
奈良-まほろば

橿原市 杉山玲奈

和歌山県
海南市 西出光男

光明施療院

……………10万円以上……………

愛知県
名古屋市 (一財)森記念製造
技術研究財団

北海道
札幌市 山下勝司

茨城県
取手市 古屋吉雄
取手市 本願寺

栃木県
佐野市 小林慧舜

群馬県
桐生市 祥雲寺

千葉県
船橋市 高橋政勲
柏市 佐々木利夫

東京都
港区 松岡茂喜
文京区 永瀬富士子

北区 寿徳寺
江東区 子安一宏

大田区 佐藤美帆
世田谷区 千葉真知子

中野区 安田充代
練馬区 佐藤蓮洋

府中市 山本晴康
町田市 内田貞義

あきる野市 執行晃弘
西東京市 浄心寺

神奈川県
川崎市 チェン イーチュン
川崎市 熊坂 正

川崎市 熊坂加代子
横浜市 東光禪寺

小田原市 天利俊元
藤沢市 久保昌也

藤沢市 久保晴美

長野県
上田市 和田祐子
松本市 小笠原隆元

松本市 玄向寺
箕輪町 井澤眞道

岐阜県
岐阜市 竹中純瑜
美濃市 古田純俊

美濃市 小森智文

静岡県
静岡市 實相寺
静岡市 中村雅美

愛知県
岡崎市 酒部まち子

三重県
伊勢市 北村 純

滋賀県
大津市 山本陽子
守山市 宮本浩次

守山市 宮本典子

東近江市 関正見
京都府
京都市 細見昌代
京都市 番地章夫

京都市 妙満寺
城陽市 麴谷 滯

大阪府
大阪市 竹林寺
大阪市 板東 敬

吹田市 小野政子
東大阪市 善村文瑞

羽曳野市 祝原圭子

奈良県
奈良市 三嶋 誠
奈良市 圓照寺

天理市 乾 勝久

古本募金

埼玉県
鶴ヶ島市 西宗弘子
入間市 嵯峨野(株)

東京都
千代田区 北野譲治
港区 中村陽子

北区 田久保海誉
北区 岩上陽子

品川区 平岩共代
渋谷区 阪田大輔

目黒区 大和あい子
世田谷区 島村 徹

三鷹市 耀 英一
東大和市 高橋三郎

神奈川県
藤沢市 久保清美

三島市 翔池晃雄

愛知県
名古屋市 藤田 澈
春日井市 小澤牧羊

京都府
木津川市 日岡晶子

大阪府
吹田市 歌枕直美
吹田市 岩城喜美子

堺市 川上初枝
和泉市 栗生浩二

兵庫県
神戸市 磯村幹夫
西宮市 川崎佳子

奈良市 上田倫子
奈良市 水島健一

ご芳名の掲示・感謝状の拝呈について

ご寄附を賜りました方々への感謝の意を表しまして、1万円以上のご寄附下さった方のご芳名を各施設に掲示させていただきます。また、10万円以上のご寄附くださった方に「感謝状」を拝呈させていただきます。





ご支援のお願い



当協会ではインド・ブッダガヤへの更なる福祉活動の推進を図るため、印度山日本寺運営をご支援いただく護持会員、並びに菩提樹学園、光明施療院の運営をご支援いただくサポートプログラムを設けております。「お釈迦様の聖跡を護る」活動や「ブッダガヤの子どもたちの明るい未来」のために、どうか皆さまの温かいご支援をいただきたくお願い申し上げます。

◆ 護持会員のご案内 ◆

年会費 個人会員:5,000円 法人会員:10,000円 維持会員:100,000円(いずれも1口以上)

◆ ヒューマンサポートプログラムのご案内 ◆

・菩提樹学園年間ペアレントメンバー :10,000円 ・光明施療院サポート:10,000円

・園児1人の文具代3,000円

・1クラス(35名)分の給食代1,000円

プログラムの他、任意の金額でご寄附をお願いしております。

Webサイトからクレジットカードでのご寄附も可能です。



▽ 郵便振替 ▽ 00110-4-5493 加入者名 公益財団法人国際仏教興隆協会

▽ 銀行振込 ▽ 三菱UFJ銀行 中目黒支店 普通預金 0127885 公益財団法人国際仏教興隆協会

(公財)国際仏教興隆協会へのご寄附・会費は、 税制上の優遇措置の対象となります。

【個人様の場合】

「税額控除」又は「所得控除」の対象となります。

【法人様の場合】

損金算入が認められます。

遺言による
ご寄附

香典・御花料
からのご寄附

相続による
ご寄附



これらのご寄附には相続税がかかりません

詳しくはwebサイトをご確認ください

写経会・ご自宅写経のご案内

写経会は、新型コロナウイルス感染防止策を実施し、開催しております。写経会にお越しの際はご予約をお願いいたします。

また、ご自宅でお写経していただけるセットをお送りしております。HPには、法要、法話を掲載しております。どうぞご活用ください。

一文字ずつお経を書き写すことは、心の安らぎにつながります。

写経は、お釈迦様お悟りの地、ブッダガヤ大菩提寺での納経奉告後、日本寺に奉納申し上げます。

【写経会】2023年1/20, 2/17, 3/10 月1回金曜日開催 18:00~20:00

【場所】祐天寺【納経料】2,000円(写経会・ご自宅写経共)

【お申込み】事務局まで、メール・お電話にてお申込みください。



(公財) 国際仏教興隆協会

Webサイト <https://www.ibba.jp/> 随時更新中!

印度山 日本寺

検索



@indo_nipponji



ibbajp

フェイスブック・ツイッターも更新中



事務局より

日本寺ではご参拝時にご法要をお勤めいただけます。その際は、事前に下記事務局までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

編集発行

公益財団法人国際仏教興隆協会

〒153-0061

東京都目黒区中目黒5-24-53

TEL03-3711-7608 FAX03-3711-7673

e-mail : jimukyoku@ibba.jp

<http://www.ibba.jp/>